※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２０

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	論理・表現Ⅰ	2	1	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅰ Advanced 数研出版

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理表現Ⅰの授業は、「話すこと（やり取り、発表）」、書くことの２技能３領域の力をつける授業である。読んだり聞いたりした内容を基に、その内容や自身の考えなどについて書いたり話したりする言語活動を多く行う。
・英語の語彙や文法については本文内容を通して学ぶとともに、実際のコミュニケーションにおいてどのように使うかを意識して学習を進めることを望む。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・興味や関心のある日常的な話題に関して、相手の発話に応答しながら簡単な会話を続けることができる。 ・興味や関心のある社会的な話題に関して、相手の意見を踏まえながら簡単な議論を続けることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、伝えることができる。 ・日常的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。 ・社会的な話題に関する情報に基づいた説明を、相手の理解に配慮しながら、伝えることができる。	・日常的な話題に関する経験や描写を、考えや気持ちを交えながら、話を整理して書くことができる。 ・社会的話題に関して、相手にわかりやすいように考えを整理して、意見を展開して書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、読むこと、聞くこと、書くこと、話すことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じ、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解し、これらを活用して適切に表現し、伝え合える。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手、聞き手、書き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 “Introduce yourself to your class” Lesson 2 “How do you spend your weekends?” Lesson 3 “Where did you go on vacation?” Lesson 4 “How can I get there?”	書くこと	a: 本課で学習する文法（文型、現在形、過去形、現在進行形、未来形、現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、助動詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（自己紹介、週末の予定、休暇中の出来事）について、基本的な語句や表現を用いて書けている。 c: 日常的な話題（自己紹介、週末の予定、休暇中の出来事）について、基本的な語句や表現を用いて書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（文型、現在形、過去形、現在進行形、未来形、現在完了形、現在完了進行形、過去完了形、助動詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（自己紹介、週末の予定、休暇中の出来事、道案内）について、基本的な語句や表現を用いて、インタビューで質問したり、質問に答えたりしている。 c: 日常的な話題（自己紹介、週末の予定、休暇中の出来事、道案内）について、基本的な語句や表現を用いて、インタビューで質問したり、質問に答えようとしている。	スピーキング テスト
	中間考査			
	Lesson 5 “Would you like to come with me?” Lesson 6 “Something really Japanese” Lesson 7 “Do you do any volunteer activities?” Lesson 8 “Let’s enjoy school life!”	書くこと	a: 本課で学習する文法（助動詞、受動態、不定詞、使役動詞、知覚動詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（部活動、学校行事、日本文化）、社会的な話題（ボランティア活動）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（部活動、学校行事、日本文化）、社会的な話題（ボランティア活動）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（助動詞、受動態、不定詞、使役動詞、知覚動詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（部活動、学校行事、日本文化）、社会的な話題（ボランティア活動）について、基本的な語句や表現を用いて、伝え合っている。 c: 日常的な話題（部活動、学校行事、日本文化）、社会的な話題（ボランティア活動）について、基本的な語句や表現を用いて、伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
	期末考査			
後期	Lesson 9 “Are you eco-friendly?” Lesson 10 “What sports do you like?” Lesson 11 “That’s new to me!” Lesson 12 “Which Nobel Prize winner do you admire most?”	書くこと	a: 本課で学習する文法（動名詞、分詞、関係代名詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（スポーツ）、社会的な話題（環境保護、労働環境、ノーベル賞）について、自身の考えを明確にし、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（スポーツ）、社会的な話題（環境保護、労働環境、ノーベル賞）について、自身の考えを明確にし、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（動名詞、分詞、関係代名詞）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（スポーツ）、社会的な話題（環境保護、労働環境、ノーベル賞）について、主体的に自身の考えを伝え合うやり取りを続けている。 c: 日常的な話題（スポーツ）、社会的な話題（環境保護、労働環境、ノーベル賞）について、主体的に自身の考えを伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト

※令和４年度以降入学生用

	中間考査			
	Lesson 13 “I’m interested in history” Lesson 14 “Various countries around the world” Lesson 15 “What job are you interested in?”	書くこと	a: 本課で学習する文法（関係副詞、比較、仮定法）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（世界の歴史と世界遺産、訪れたい国、将来の職業）について、明確な自身の考えを理由や根拠とともに、まとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題（世界の歴史と世界遺産、訪れたい国、将来の職業）について、明確な自身の考えを理由や根拠とともに、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
		話すこと （発表） （やり取り）	a: 本課で学習する文法（関係副詞、比較、仮定法）や新語の形式、意味、使い方の理解を理解している。 b: 日常的な話題（世界の歴史と世界遺産、訪れたい国、将来の職業）について、主体的に自身の考え、その理由や根拠を伝え合うやり取りを続けている。 c: 日常的な話題（世界の歴史と世界遺産、訪れたい国、将来の職業）について、主体的に自身の考え、その理由や根拠を伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度